

④盛岡市動物公園再生事業

受賞機関 盛岡市 都市整備部 公園みどり課

キーワード ランドスケープの創出、民間事業者のノウハウの活用、里山環境・都市公園・動物園の魅力を活かす

全建賞審査委員会の評価ポイント

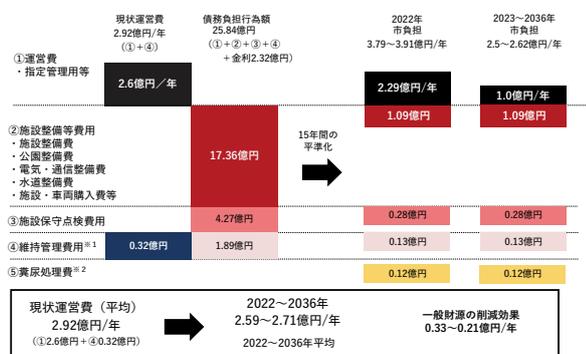
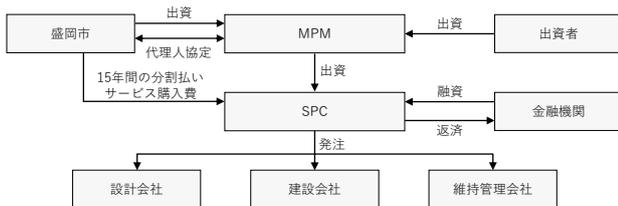
我が国初の公民連携による動物園のリニューアル事業。民間事業者の知見とノウハウを活かしながら植栽・園路・展示を計画し、里山環境と動物園の両方の魅力を最大限に生かしたランドスケープを創出した点や、公民連携による市の財政負担を軽減した点が評価された。

1. はじめに

施設が老朽化し、かつ運営費用の大半を市に依存していた盛岡市動物公園（以下「動物公園」という。）は、PPPエージェント方式の公民連携事業により大規模改修され、令和5年4月にリニューアルオープンした。当事業では、民間事業者のノウハウを活用し新たな空間を創出し、民間が稼ぐことができる環境を整えることで、盛岡市の財政負担を軽減・平準化し、健全な自治体運営に寄与した。

2. 事業の概要

当事業は動物公園の運営を（株）もりおかパークマネジメント（以下「MPM」という。）が行い、資金調達及び設計・施工監理等をMPMが出資する特別目的会社である盛岡市動物公園再生事業株式会社（以下「SPC」という。）が行った（スキーム図）。市の財政負担の軽減化も図られ、15年間で3.2～5.0億円の負担額削減を見込んでいる（市の財政負担推移イメージ）。



市の財政負担推移イメージ

3. 事業の成果

園内の空間構成を変えたことで、動物や自然との距離感が近くなり、情操教育の場としての価値が高まった。また、リニューアルオープン後、令和5年度の入場者数が22年ぶりに20万人を超えたほか、令和6年5月には開園以来、入場者数が600万人を突破した。



広大な敷地で動物たちもびのび暮らすサバンナエリア



クマをより近くで観察できるツキノワグマテラス

4. おわりに

動物展示を行う大規模公園として、市の主要な社会教育施設や観光施設として今後も多くの方に利用されることが期待される。最後に、市では現在、動物たちにより良い医療環境を提供するため、園内に新しい動物病院の整備を目指すクラウドファンディング型ふるさと納税にも取り組んでいる。皆様の御支援をお願いしたい。



クラウドファンディング型
ふるさと納税
特設サイトQRコード



提供：株式会社横総合計画事務所
新しい動物病院のイメージ